

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和6年度第2回朝霞市防災会議
開催日時	令和7年2月6日（木）午後3時00分～3時30分
開催場所	朝霞市民会館 会議室（梅）
出席者及び欠席者の職・氏名	<p>【出席者】 富岡会長（市長）、村田委員代理佐久間氏（荒川上流河川事務所長）、秋山委員（県南西部地域振興センター所長）、田嶋委員代理田中氏（さいたま農林振興センター管理部地域支援担当部長）、小川委員（県朝霞県土整備事務所長）、小野寺委員（朝霞警察署警備課長）、稲葉委員（市長公室長）、千葉委員（危機管理監）、須田委員（総務部長）、紺清委員（市民環境部長）、堤田委員（こども・健康部長）、松岡委員（都市建設部長）、田中委員（会計管理者）、益田委員（上下水道部長）、小島委員（学校教育部長）、奥山委員（生涯学習部長）、神頭委員（監査委員事務局長）、佐藤委員（朝霞市消防団長）、清水委員（県南西部消防局長）、高橋委員代理山崎氏（東京電力パワーグリッド株式会社志木支社長）、霜鳥委員代理佐藤氏（東日本電信電話株式会社埼玉事業部埼玉南支店長）、矢澤委員（大東ガス株式会社常務取締役）、小高委員（東日本旅客鉄道株式会社北朝霞駅長）、清水委員代理橋本氏（埼玉県トラック協会朝霞支部支部長）、青柳委員（一般社団法人朝霞地区医師会朝霞支部理事）、渡辺委員（朝霞市社会福祉協議会常務理事）、栗山委員（朝霞市男女平等推進審議会会長）、石原委員（朝霞市自主防災組織連絡会議会長）、高橋委員（朝霞市商工会会長） オブザーバー 友成氏（陸上自衛隊第32普通科連隊第3中隊長）</p> <p>【欠席者】 湯尾委員（朝霞保健所副所長）、佐藤委員（朝霞警察署長）、神田委員（副市長）、佐藤委員（福祉部長）、太田委員（議会事務局長）、二見委員（教育長）、安保委員（朝霞郵便局長）、楠元委員（東武鉄道株式会社朝霞台駅長）、松尾委員（朝霞市自治会連合会会長）、小寺委員（朝霞市民生委員児童委員協議会会長）</p>
議題	(1) 朝霞市地域防災計画案について
会議資料	資料1 朝霞市地域防災計画修正案の概要 資料2 朝霞市地域防災計画修正 新旧対照表 資料3 朝霞市地域防災計画案
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）
電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
会議録の確認方法	録音による確認
傍聴者の数	なし
その他の必要事項	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 開会

- 事務局が、開会を宣言した。また、傍聴人がいないことを報告した。
- 事務局が、今年度8月の第1回朝霞市防災会議から引き続きオブザーバーとして、陸上自衛隊朝霞駐屯地から第32普通科連隊第3中隊長の友成氏が参加していることを報告した。

2 会長あいさつ

- 市長から、市民の生命、財産を守る責務を果たすため、地域防災計画の実行性を高めることが重要であるとの発言があった。

3 議事

・朝霞市地域防災計画案について

- 事務局が、資料1、資料2及び資料3を用いて地域防災計画案の内容を説明した。
- 会長が、資料について質疑を求めた。
- 委員からの質疑はなく、地域防災計画案は合意となった。

4 閉会

- 事務局から、閉会の宣言があった。

以上